

令和3年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立雪谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・昨年度は「言語活動の充実」「語彙力の養成」「作文・表現力の育成」を設定した。定期的な漢字テスト・発表・表現の機会を増やすなど、各学年の取り組みの成果があがり、結果も良好である。
- ・全学年で、全体として目標値を上回っている。観点ごとに見ても全学年全観点で目標値を上回っており、教科全体として取り組みの成果がみられ、昨年よりさらに向上がみられる。

(2) 課題

- ・基礎的な知識・能力を定着させつつ、さらに基礎に比べやや課題のある応用力を高められるように授業内容を工夫していくことが求められる。
- ・情報的的確に聞き取る力をさらに伸ばすために、聞き取りテストや話し合い活動などを授業に取り入れていく必要がある

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和3年度結果	令和2年度結果	令和元年度結果
第1学年	目標値との比較△		
第2学年	前年との比較+0.6 目標値との比較△	目標値との比較△ (第1学年時)	
第3学年	前年との比較-0.2 目標値との比較△	前年との比較+3.1 目標値との比較△ (第2学年時)	目標値との比較＝ (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を上回っている。今後も継続して上回れるようにしていきたい。	目標値を上回っている。今後も継続して上回れるように指導していきたい。	目標値とほぼ同等である。

② 第2学年

関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	言語の知識理解
目標値を大きく上回る。	目標値を大きく上回る。話し手の工夫を聞き取ることに課題がある。	目標値を大きく上回る。伝えたい事柄を明確にして書くことが課題。	目標値を大きく上回る。	目標値を大きく上回る。漢字の書き取りで若干失点が見受けられる。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	言語の知識理解
目標値を大きく上回っているの、今後も意欲的に学習に取り組めるようにしたい。	目標値を大きく上回っているの、今後も伸ばせるようにする。	目標値を大きく上回っているの、引き続き指導をしていく。	目標値を大きく上回っているの、今後も丁寧に指導していく。	ポイントは高いが、漢字の読みに苦手意識が見られる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字等の基礎的な学習を反復して行い、基礎・基本の徹底を目指す。	話し合い活動を充実させ、話す・聞く能力の伸長を目指す。	生徒が興味を持つような題材・課題を用意し、活用する。

(2) 第2学年

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	言語の知識理解
新学習指導要領に準じ、自身で学習を振り返り、調整する能力を育成する。	話し手の工夫を聞き取ることにより課題があるため討論等の授業では工夫点を指摘させる授業展開を行う。伝えたい事柄を明確にして書くことが課題であるため文章の主となる事柄を先に明記させてから作文をさせる。初見の文章でも読み解けるよう、反復演習を行う。	漢字の書き取りで若干失点が見られたため、授業内の反復学習を丁寧に行う。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字や文法について反復的に学習を行っていく。	構成や目的を意識して話し合ったり、文章を書いたりする指導を行っていく。	授業の内容を充実させ、日常生活においても国語に関心を深めさせる。